



福知山市のお財布事情

～平成 28 年度 決算をしてみよう～



市民と市長の財政対談



織田喜美子さん 大槻年一さん 島 範美さん 出口永子さん



る地方交付税も今後、人口減少などにより減額となっていく予定です。家計でも一度収入が増えて月収50万円の生活に慣れたら、40万円の生活に戻すのは大変。しかし、今それをしなくてはならない時が来ています。

合併したことによって借りられる合併特例債は有利な財源ですが、それでも30%分は市の借金。平成32年度までで270億円まで借りることが許されていますが、現在の残額が約35億円となっています。経常収支比率は、毎年どうしてもかかる費用が毎年自由に使える収入に対してどれくらいあるかを見る指標で、現在98・6%となっています。100%になると日常的な業務をこなすだけとなります。家計に例えると水道や電気代などを支払い、日常的に生活するだけでいっばいといった状況で、新しい洋服を買ったり、外食する余裕がないことです。(P10参照)

また仮に、平成28年度に受けとった地方交付税の加算分がなかったとすると、経常収支比率は101%となります。

市の財政状況を市民の皆さんに分かりやすくお伝えすることを目的に、「市民と市長の財政対談」を行いました。市長自らが本市の非常に厳しい財政状況を伝え、御理解いただいた中で、様々な工夫により必要なサービスの充実を行い、元氣の出るまちづくりをどの様に進めるか話し合っていたいただきました。

今回は、観音寺自治会において、様々なサークル活動を通して自治会の活性化に取り組まれている大槻保政さん、大槻年一さん、織田喜美子さんと、子育て真っ最中の島範美さん、野村友香さん、出口永子さんに参加いただきました。

基礎自治体の役割
大橋市長
市は基礎自治体という立場で市民への医療・介護・福祉・教育と

効果的な事業の見直し
大橋市長
支出を削減するため、義務的経費（P10参照）以外の事業費を一律にカットしたり、廃止するのではなく、事業のひとつひとつを見て効果的に市民の皆様にとってプラスとなり、効果が上がる事業にするため「事業棚卸し」を行っています。仕組みを変えたり、削減したり、廃止したり、中には増額を行っているものもあります。

財政説明を聞いて感じたこと
島さん 経常収支比率が101%になることを聞いて本当に大変なことだと実感しました。子育て中のお母さんたちと、遠方の保育所にもバスを走らせてもらえれば私たちも働きやすくなり、市税を増やすことができる話しています。保育所を増やすよりバスの方が安くつくのではと考えています。

大橋市長 保育所については、定員には達していないと思います

いったサービスの提供という大事な役割を担っています。そのためには、財政がしっかりしていることが前提。一方で、まさに元氣が出る取り組みを行う必要があります。

今の市の財政は本当に厳しい状況。将来的にこのままの状況でやっていくと続きません。ある意味「曲がり角」にきています。

厳しい財政事情を市民の皆様と共通認識していき、進む方向性を理解いただきながら次の世代に引き継いでいけるようにしたいと考えています。

厳しい財政の実態
大橋市長
福知山市は同規模の自治体に比べて財政規模が大きいですが、国に頼っている部分も大きくなっています。

市は平成18年に合併したことにより、地方交付税を合併後10年間は毎年14億〜19億円を多く交付されていましたが、平成28年度から毎年減額され、平成33年度にはなくなりそうです。本来、国からもら

が、行きたい所に行けないということはあると思います。仮にバスを運行するとしても費用がかかり、その分を保育料の中でご負担いただくことになればつらいと思います。受益を受けておられる方は、一定のご負担をいただかないといけない時代になってきています。

出口さん 10年前にどういう算段で借金を返す見込みだったのか疑問が残ります。何年かの積み重ねで101%となることについては、もやもやした部分があります。ただ、それを知らなかった私も含めて市民の責任も大きいと感じます。自分には関係ないと思っていた部分もありました。

市役所はサービス業ではないけれど、市民は何でもしてもらえると、お客気分であれこれ言っている部分も正直あるのではと感じています。

大橋市長 受益と負担の関係で物事を進めてよいものとそうでないものとありますが、今後、負担を求める必要があると考えています。市が何でも手取り足取りではなく、市の財政を理解いただきながら市



大槻保政さん

野村友香さん

民協働のまちづくりを進める必要
があります。

大槻保政さん これまで、市の財
政は黒字だと聞いていました。平
成28年度も10億円の黒字となっ
ていますが、結果的に40億円の借金
でまかっていることがわかりま
した。

私の自治会ではみんなが元気で
楽しい自治会をつくろうと5年前
から毎朝のラジオ体操やウォーキ
ングなどで健康年齢を上げる取組
みとコミュニケーションを図る活動

を行っています。健康年齢を引き
上げ、病院やデイサービスに行く
回数を減らすことで医療費などの
経費の削減に役立っていると思っ
ています。

このような取り組みを他の自治
会に広めるためには、リーダー作
りが必要。その支援は市で行って
いただきたいと思っています。

大槻市長 おっしゃるとおりで、
基本は「人」だと私も考えていま
す。人を育てることは地域を育て
る。まずは市職員の意識を変えな
くてはと考えています。将来の、
また、今の福知山を支える人材育
成への投資は必要でその取り組み
を進めているところです。

大槻年一さん 市民がどういうこ
とが出来るか自ら考え、みんなが
意識を持つことが必要。少しでも
自分たちでできることはないかと
思案するなかで、燃やすゴミの減
量ができないかと考えました。生
ゴミは燃やす場合、焼却のコスト
がかかります。生ゴミを資源とな
る堆肥として活用する取り組みの
講習会をコミセン単位で実施して
活動を広げていけないでしょうか。

野村さん 今回初めて財政の話
聞かせていただきました。主婦と
してゴミの分別は大変だと思
っています。ゴミの出
し方だけでもコスト削減につな
がることがわかりました。多くの
人が現状を理解して少しでも自分
ちで取り組みることが出来れば
と思いました。

織田さん 食生活改善推進委員
をやっていますが、その活動費の助
成金が半額となりました。財政が
厳しいことは分かっていますが、
なぜ？という思いがありました。
今回のように、財政の状況をしっ
かりと聞いていけば少しは納得し
ていたと思います。

自治会では元気な高齢者を増や
す様々なサークル活動を行って
いますが、健康を目指して減塩や野
菜を多く取り入れる料理を考える
サークル活動も進めています。
大槻市長 行政が主導するのでは
なく、皆さんがやっておられるよ
うに地域の人が自分たちの地域の
中で元気で安心して暮らしていけ
る環境をつくってくださることが
一番いいことだと思っています。

地域が頑張ってされていることを
後押しするのが行政の役割です。

次の世代に 引き継ぐために

大槻市長

市民の皆様と同じ認識の上で、
理解、納得していただき、前に進
めていかなければならないと思
います。時には厳しいお願いをす
ることもあると思いますが、納得し
てもらえるように説明していきま
す。そのためには、市職員は汗を
出して、知恵を絞り、工夫をして
努力することをしなくてはならな
いと考えています。

市長として市政を預かっている
以上、この難局を乗り切っていく
ことが私の役割と思っています。
このまちを持続可能なまちに、
また元気が出て発展できるまちに
し、誇りを持って暮らせるまちを
子どもたちの世代に、その子ども
たちは次の世代に引き継げるよう
にしていきたいと思っています。

福知山市のお財布事情

平成28年度の福知山市の決算がまとま
りました。本市の厳しい財政状況につ
いて市民の皆さんに分かりやすくお伝えす
るため、「福夫さん」と「福子さん」に
よる会話でお知らせします。

決算ってなに？

福夫さん いままで市の財政について関
心を持ったことはある？。

福子さん 家計は気になるけど、市の財政
はあまり気にしたことがなかったわ。

福夫さん たしかにそういう人も多いよ
ね。でも市の財政はわが家の家計にも影響
してくるから知っておいたほうがいいよ。
福子さん そうなの。じゃあ私にも分かる
ように説明してくれる？

福夫さん 決算は1年間に入ってきたお金
(歳入)と使ったお金(歳出)を整理した
ものだよ。

決算を見ればこの1年間にどれくらい収
入があつて、何にいくら使ったかが分かる
んだ。

会計には**一般会計**、**特別会計**、**企業会計**
の**3種類**のお財布があるんだよ。

企業会計

水道や病院など、利用料金などの
収益で民間企業と同様の会計ルー
ルで運営している事業の会計

平成28年度決算 **168億円**

一般会計

福祉や教育、道路整備など、税金
を集めて展開している行政の基本
的な事業の会計

平成28年度決算 **410億円**

特別会計

国民健康保険や介護保険などのよ
うに保険料を徴収している事業な
ど、特定の事業の収支を明確にする
ため一般会計と区別する必要がある事業の会計

平成28年度決算 **221億円**



福子さん なぜ3つの会計に分か
れているの？

福夫さん 全ての経費を一つの会
計で扱うと何にどれだけ使ったか
分かりにくくなってしまふ。そこ
で、同じ目的で行う事業などを一
つにまとめて、特別会計や企業会
計として区分しているんだよ。

では、行政の基本的な事業の会
計となる「一般会計」について説
明していくよ。

福子さん 一般会計の収入と支出
を見ると約13億円の黒字になっ
ているから市の財政は大丈夫そ
うね。

福夫さん いやいや、合計だけで
見るとそうなんだけど、実は収入
には約42億円の借金(市債)と基
金からの繰入金約12億円が含ま
れているから黒字となっているだけ
で、本当は大変厳しい状況なんだ
よ。

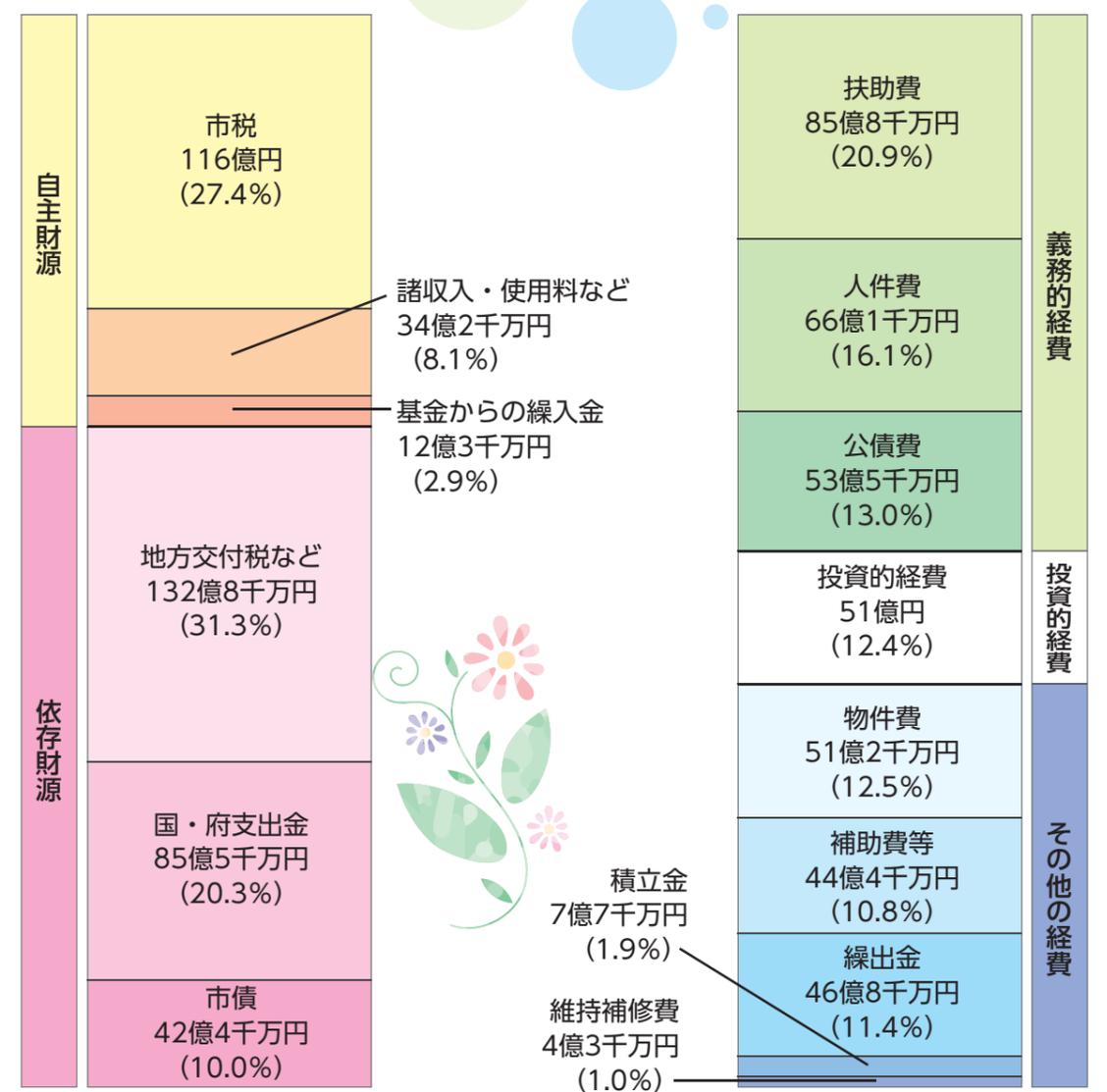
福子さん たくさんの借金や基金
の取り崩しをしないとまかなえな
い状況なのね。

福知山市の収入と支出

平成28年度の一般会計決算
一般会計の決算内訳

収入 (423億円)※

支出 (410億円)



※収入のうち「基金からの繰入金」12億3千万円は、過去の収入を蓄えていた貯金を取り崩したお金、「市債」42億4千万円は将来の収入をあてにして借りたお金です。自治体のルールではそれぞれ収入に含めますが、これらを除いた平成28年度限りの収入は368億円という見方もできます。

家計に例えると

福夫さん 1年間の収入と支出をわが家の家計にあてはめてみるよ。

福子さん 市の決算は各項目が分かりづらく、金額も大きすぎて実感がないわ。

平成28年度一般会計収入の決算 423億円を月収40万円（年収にして480万円）の家計に例えてみた。

福知山市の家計簿 (月収40万円の家計に例えると…)

収入		支出	
給料 (市税)	11万円(27.4%)	食費 (人件費：職員の給料)	6万2千円(16.1%)
家賃収入 (使用料・手数料・分担金・負担金)	1万6千円(4.0%)	家族の医療費 (扶助費：生活困窮者や障害のある方に対する支援など)	8万1千円(20.9%)
親からの仕送り (国や府からの補助金)	20万6千円(51.6%)	借金の返済 (市債の返済など)	5万円(13.0%)
貯金の取り崩し (繰入金)	1万2千円(2.9%)	光熱費などの雑費 (物件費：公共施設の管理費など)	4万9千円(12.5%)
借金 (公共事業などのための市債)	4万円(10%)	車や家具の修理代 (維持補修費：建物の修理など)	4千円(1.0%)
不動産収入・預金利子など (財産収入)	4千円(1.0%)	子どもたちへの仕送り (繰出金・補助金・特別会計・企業会計への財政支援、民間への補助金など)	8万6千円(22.2%)
お年玉・お見舞金などの雑収入 (寄付金・諸収入)	6千円(1.6%)	家の増改築費 (投資的経費：道路や学校の建設など)	4万8千円(12.4%)
前月の黒字 (繰越金)	6千円(1.5%)	貯金 (将来のための積立金など)	7千円(1.9%)
合計	40万円(100.0%)	合計	38万7千円(100.0%)

福夫さん 医療費は少子高齢化による施策の充実や対象者の増加により支出が増えているんだ。また、子どもたちへの仕送りは、各種団体などの活動や運営を助けるための支援をしているんだよ。

福子さん 実際にはどんな事業にお金が使われたの？

福夫さん では、市がどんなことにいくら使っているのか主だったものをみてみよう。

福子さん え！ 給料より親からの仕送りのほうが多いんだけど。そんな家ある？

福夫さん それだけ福知山市は国や府に大きく依存しているんだよ。

福子さん 支出は医療費と子どもたちへの仕送りが多いね。

用語解説

- 市税：市民税、固定資産税など
- 地方交付税：税収の多い自治体と少ない自治体の間の財源を調整するなどの目的で、一度国が集めた税を自治体に再配分しているもの
- 国・府支出金：国や府が必要と認めた事業に対して、国から市に配分するお金
- 市債：事業を行うために、国などから借りるお金
- 扶助費：社会保障制度の一環として、生活困窮者、高齢者、子ども、障害のある人などに対して行っている様々な支援に要する経費
- 公債費：借金の返済
- 物件費：物品の購入、賃借、業務の外部委託などにかかる経費

総務費

58億円

(市民1人あたり 7万3千円)



○庁舎管理や市民が主体のまちづくり活動に使うお金

三和・夜久野・大江地域協議会支援事業
2,334万円

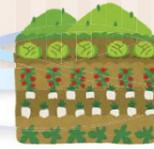
※大江まちづくり住民協議主催による大江地域の防災とまちづくりシンポジウムの様子



農林業費

18億円

(市民1人あたり 2万3千円)



○農業・林業の振興などに使うお金
中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業

3,357万円



教育費

36億3千万円

(市民1人あたり 4万5千円)



○学校教育・生涯学習の振興などに使うお金
放課後児童クラブ運営事業

1億9,247万円



消防費

15億3千万円

(市民1人あたり 1万9千円)



○消防や防災対策などに使うお金
消防車両更新事業 6,364万円
※災害対応特殊消防ポンプ自動車ほか



商工費

3億2千万円

(市民1人あたり 4千円)



○商業・工業や観光の振興などに使うお金
企業誘致促進特別対策事業 2,429万円
※アネックス京都三和航空写真



議会費

3億円

(市民1人あたり 3千円)



○議会の運営などに使うお金
議会委員会活動事業 381万円
※市消防団本部、全29分団の幹部を交えて意見交換を行う総務防災委員会「出張委員会」の様子



土木費

28億6千万円

(市民1人あたり 3万5千円)



○道路や河川・公園の整備に使うお金
街路事業(多保市正明寺線 高畑工区)
5億199万円



民生費

137億1千万円

(市民1人あたり 17万2千円)



○子育て支援や障害のある人、高齢者らの福祉の充実
地域子育て支援拠点事業 398万円



厳しいお財布事情

福子さん 何につかっているかは分かったけど、福知山市の財政は他の市と比べてどうなの？

福夫さん 実は同じ規模の自治体と比べても大変厳しい状況となっている。下記のグラフを見てみて。

経常収支比率というのは毎年安定して見込める収入（一般財源※1）に対して、毎年どうしてもかかる費用（経常経費※2）がどれくらいあるかを見る指標なんだ。数値が低いほど財政に余裕があるということになる。

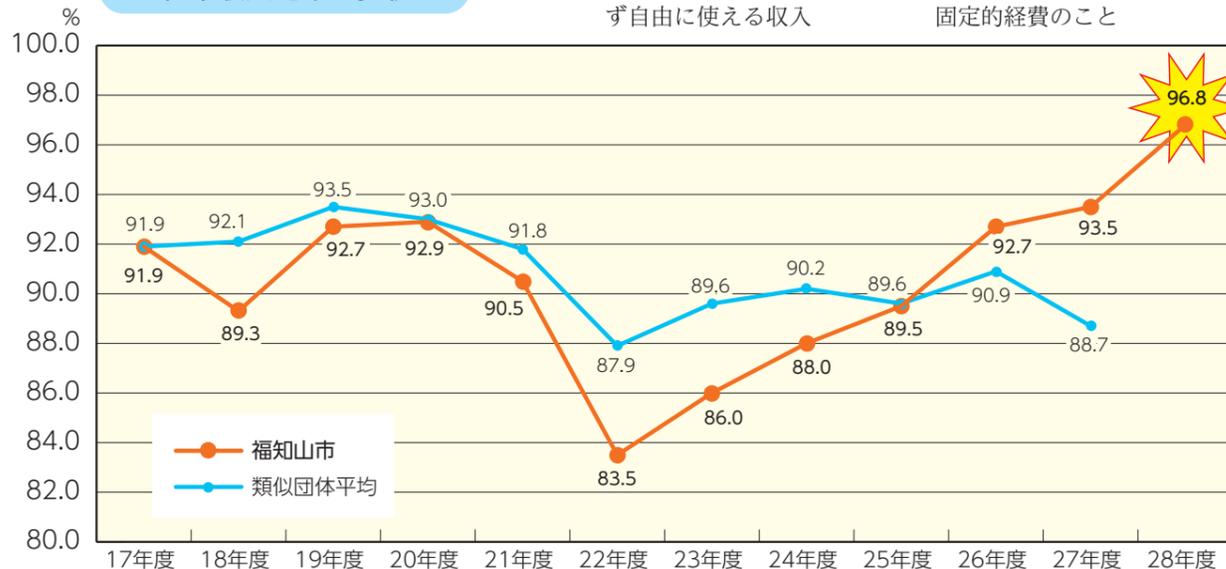
福子さん 100%に限りなく近いってことは、つまり財政に余裕がないってこと？ 100%を超えるとどうなるの？

福夫さん 日々の生活をするのに貯金を取り崩さなければならぬ状況だよ。自由に使えるお金の余裕がなくなり、旅行に行ったり、外食したり、家のリフォームや車の買換えなどの臨時出費を賄うお金が全くなくなるってことなんだ。

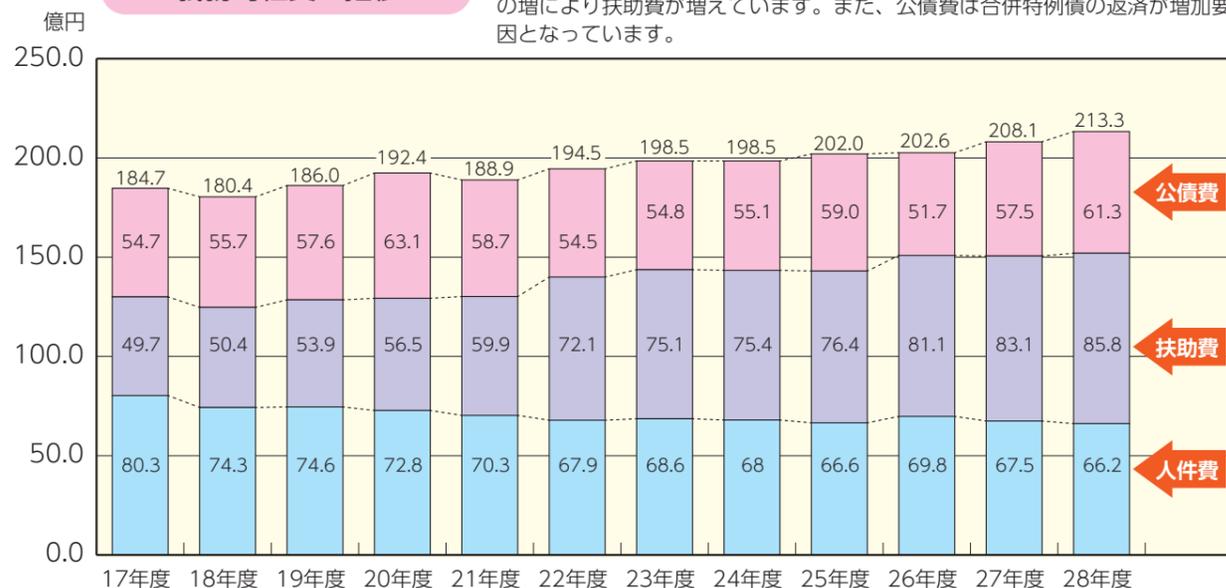
※1 市税、地方交付税など使い道が限定されず自由に使える収入

※2 ページ下表の義務的経費などの削減が難しい固定的経費のこと

経常収支比率の推移



義務的経費の推移



人件費、扶助費、公債費の合計を義務的経費といいます。職員数の削減や退職金の減少で人件費は減っていますが、少子高齢化による施策の充実、対象者の増により扶助費が増えています。また、公債費は合併特例債の返済が増加要因となっています。

基金(貯金)と市債(借金)

福子さん 我が家にも家のローンがあるけど、市にも借金があるの？

福夫さん 市の借金はおよそ約97.2億円だよ。

福子さん そんなにあるの？

福夫さん 道路や学校などの施設の建設や災害復旧などに借っているんだ。昨年に比べれば約19億円の減少となっているよ。

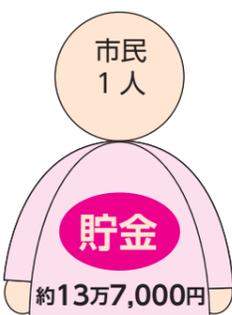
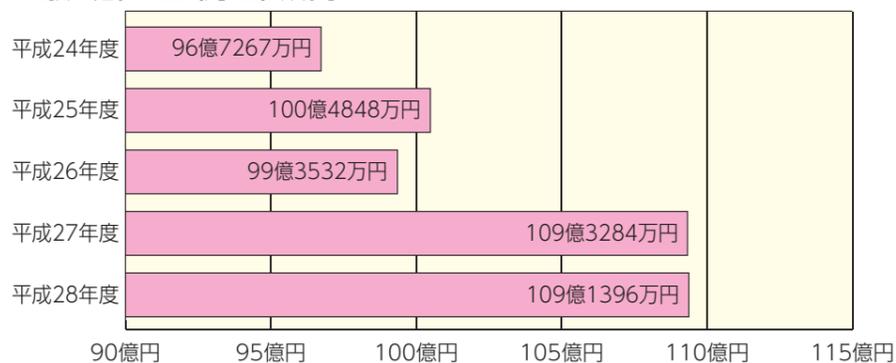
福子さん でもどうして借金をするの？

福夫さん 借金をしないで施設を建設するとその年の負担額が大きくなってしまったため、長く使うものは次の世代にも公平に負担してもらおうようにしているんだ。

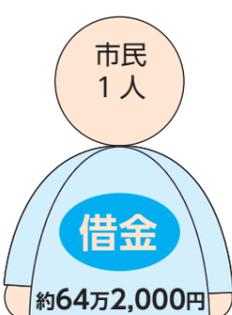
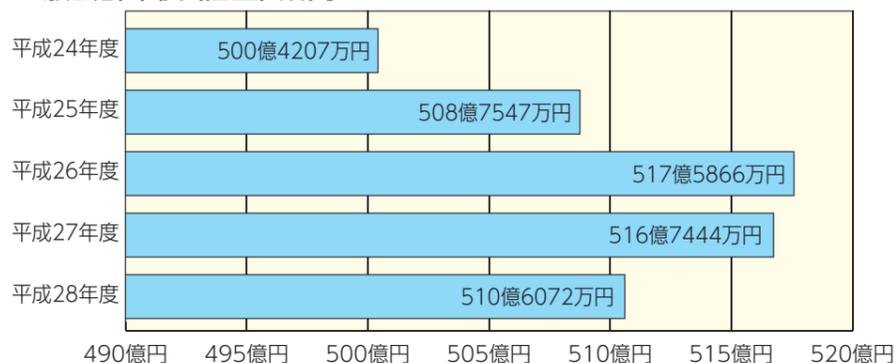


※一般会計511億円、特別会計106億円、企業会計355億円

一般会計基金(貯金)残高



一般会計市債(借金)残高



地方交付税の減額

福夫さん 家計簿の説明で収入が国・府への依存が大きいことはわかったよね。

福知山市は平成18年に市町村合併したことで、地方交付税を余分にもらっているんだ。

福子さん じゃあ安心ね！

福夫さん いやいや。合併後10年間は満額もらえたけど、平成28年度から毎年減らされ、この余分は平成33年度にはなくなるんだよ。

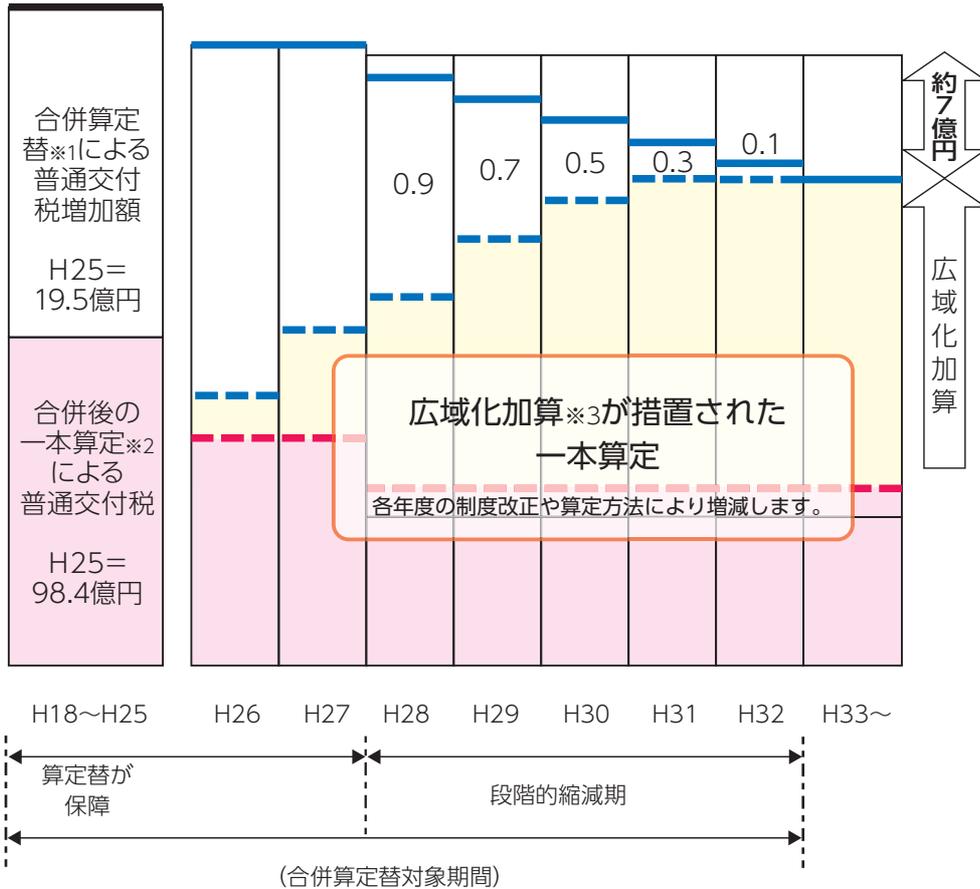
福子さん え！なくなるの？

福夫さん 平成27年度に比べて平成33年度からは約7億円が減ることになるんだ。

福子さん では今後ますます財政は厳しくなるのね…。



地方交付税の縮減イメージ



※1 合併算定替

合併10年間は、合併前の市町村ごとに算定した地方交付税の総額が配分されること。

※2 合併後の一本算定

地方交付税は合併11年目から段階的に減らされ、16年目には一つの自治体として算定される。

※3 広域化加算

防災などの様々な観点から、合併して広域化した行政サービスを引き続き維持していくため、平成26年から国が一本算定を段階的に増額したことを広域化加算と呼んでいます。

今後の取組み

福子さん 市の財政の現状を見る

と将来が不安になってきたわ。

福夫さん そうだね。ただ、市で

も10年後、30年後の将来を考えて、

様々な取組みを行っているんだよ。

福子さん 見直しをすることで、

これまでより市民サービスが低下

しそうですね。

福夫さん これまでどおりのサー

ビスの提供をするのではなく、市

民のニーズを踏まえ工夫をして必

要なサービス展開を進めていくこ

としていくんだ。

■第6次行政改革

行政の組織や機能、制

度などを改革し、コスト

削減や市民サービスの向

上を目的に平成28年度か

ら5年間の計画で8・6

億円の削減を目指すもの。

■公共施設マネジメント

公共施設の再配置（更

新・統合・移譲・廃止）

を進めるもので、施設の

有効活用と維持管理経費

※資料中の金額は、原則として表示単位未満を四捨五入して計算しています。

■市の財政状況の詳細

福知山市のホームページでは、財政状況などに関する資料を公表しています。

ホームページ

<http://www.city.fukuchiyama.kyoto.jp>

問合せ＝財政課 (TEL24-7035)

■監査委員の決算等審査意見書

平成28年度の各会計の決算に関する意見書は、福知山市のホームページに掲載、また市役所1階情報公開コーナーでもご覧になれます。

問合せ＝監査委員事務局

(TEL24-7074・FAX23-6537)

の削減を目指している。

■事業棚卸し

市が行っている全ての事業を効

率的で効果の上がるものにするた

め事業の見直しを行うもの。

■財政構造健全化指針

平成28年度決算で財政構造の硬

直化が進んだことを受けて、行政

改革を改めて進めるため本年11月

に策定した指針。(H30～H32)